

各 位

上場会社名 愛眼株式会社
 代表者 代表取締役社長 下條 三千夫
 (コード番号 9854)
 問合せ先責任者 取締役経営企画室長 菅野 忠司
 (TEL 06-6772-3730)

業績予想の修正及び特別損失計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月11日に公表した連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせするとともに併せて特別損失の計上をお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,310	百万円 179	百万円 204	百万円 144	円 銭 7.42
今回修正予想(B)	7,177	△269	△209	△388	△20.02
増減額(B-A)	△1,133	△449	△414	△532	
増減率(%)	△13.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	6,690	△406	△298	△348	△17.95

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 16,042	百万円 214	百万円 263	百万円 141	円 銭 7.29
今回修正予想(B)	14,849	△157	△74	△315	△16.23
増減額(B-A)	△1,193	△372	△337	△456	
増減率(%)	△7.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	13,804	△584	△438	△690	△35.59

修正の理由

(1) 2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正

当第2四半期連結累計期間につきましては、売上高は、新型コロナウイルス感染症の断続的な感染拡大の影響により、減収を余儀なくされ当初の予想を下回る見込みとなりました。

利益面では、経費コントロールにより販売費及び一般管理費の削減に取り組みましたが、売上高の減少が大きく影響し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とともに当初の予想を下回る見込みとなりました。

このような状況を踏まえ、2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値を修正いたします。

(2) 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績予想、及び最近の業績動向を踏まえて修正しております。

(3) 特別損失の計上

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当第2四半期連結会計期間に134百万円の減損損失を計上する見込みであります。

※上記の予想数値につきましては、発表日現在における入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。